

# かほく ワークシート

## デブスク日記

明治24年生まれのおじいさんは、父は、エンジニアだった。戦時中は、年齢的に召集こそされなかったものの徴用され、意に反して軍艦の部品などを造っていたらしい。同居していたのが87歳で亡くなるまで、当時の話は一度もしてくれなかった。

1974年、元陸軍少尉の小野田寛郎さんがフィリピン・ルソン島から帰国した時だったと思う。茶の間のテレビで、飛行機から降りる姿を見ていたおじいさんが泣きだした。流れる涙をそのままに、唇を震わせていた。

境遇の違いはあって、あの時代を共にした

おじいさん、涙を流したとありますが、おじいさんは、どんな「悲しみや苦しき、怒り」を持っていたのでしょうか。考えて書きましよう。

二度と戦争が起こらないようにするために、あなたは、どのようなことが大切だと思いますか。思っていることを書きましよう。

(2014年8月15日河北新報朝刊)

①8月15日は何の日でしょう。

②おじいさんは「意に反して軍艦の部品などを造っていた」、小野田さんの姿を見て「悲しみや苦しき、怒りなど、さまざまな思い」から、涙を流したとありますが、おじいさんは、どんな「悲しみや苦しき、怒り」を持っていたのでしょうか。考えて書きましよう。

③二度と戦争が起こらないようにするために、あなたは、どのようなことが大切だと思いますか。思っていることを書きましよう。

年 組 名前

(小学校高学年・中学校／朝の会前の10分～15分)